

## 1. 授業の概要(ねらい)

この授業では教育政策や行政において発生する選択肢や対立軸に着目して、教育行政について理解を深めて行くことを目的とする。対立軸や選択肢の違いがどのような結果をもたらすのかを考察する上で重要なものは、領域に関する知識と、知識を活用する力である。それらを身に付けるため、一つの単元を前半と後半に分けている。前半では総論として、対立軸について考える上で最低限知っておかなければならない基礎事項について講義を行う。後半では事例編として、具体的な対立が発生している事例を取り上げ、ディスカッション等を行いながら事例についての理解を深めて行く。

## 2. 授業の到達目標

- ・教育政策・行政に関する対立軸等の概念について理解することができる
- ・教育政策・行政に関する対立する二つの観点について、自分の言葉で説明ができる
- ・教育政策・行政に関する対立する二つの観点に関する意見を説明することができる

## 3. 成績評価の方法および基準

平常点:30%

最終レポート:70%

## 4. 教科書・参考文献

教科書

村上祐介・橋野晶寛 教育政策・行政の考え方 有斐閣

## 5. 準備学修の内容

教科書の該当章を事前に読んでおくこと

## 6. その他履修上の注意事項

- ・授業中にディスカッションを行う際は積極的に議論に参加すること。
- ・「教育の制度と経営」もしくは「教育経営論」を履修済み、もしくは同時受講していると理解が深まると思われる。

## 7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション  
第1章 自由と規制(1):総論
- 【第2回】 自由と規制(2):ディスカッション
- 【第3回】 自由と規制(3):事例から考える
- 【第4回】 第2章 量的拡充と質的拡充(1):総論
- 【第5回】 量的拡充と質的拡充(2):ディスカッション
- 【第6回】 量的拡充と質的拡充(3):事例から考える
- 【第7回】 第4章 選抜と育成(1):総論
- 【第8回】 選抜と育成(2):ディスカッション
- 【第9回】 選抜と育成(3):事例から考える
- 【第10回】 第5章 自由と平等(1)総論
- 【第11回】 自由と平等(2)ディスカッション
- 【第12回】 第9章 集権と分権(1):総論
- 【第13回】 集権と分権(2):事例から考える
- 【第14回】 第10章 統合と分立
- 【第15回】 まとめ(LMS)